

子育て 健康 教育 交通

切実な要求実現へ一般質問

がん検診の受診率向上・無料化を



佐藤よう子
TEL(797)5948

佐藤よう子市議は「第4次町田市保健医療計画・まちだ健康づくり推進プラン」に基づき、成人健診、がん検診の拡充・受診率の向上・無料化を求めました。町田市のがん検診受診率は他の自治体に比べて大変低く、市民の健康を守るためにも、検診場所の拡大や、無料化が必要です。

担当部長は、「検診の意義は大きい。場所や申し込み方法について研究していく」と答弁。また孤立死、孤独死をなくすために、見守り支援ネットワークを拡充すると答えました。

コミュニティバス運行路線存続を



細野りゅう子
TEL(796)8163

細野りゅう子市議は、不採算のため廃止される予定のコミュニティバスかわせみ号町田ルートを、周辺住民の要望

に応じて存続できるよう強く求めました。赤字の要因となっているシルバーバスの利用者の助成を市が行って存続するように求めましたが、都市づくり部長は「今後代替案を研究する」と答弁。また介護保険料引き下げのために市が繰り入れするように求めると、いきいき健康部長は、繰り入れて値下げしている自治体があることを認めましたが、「町田市は」おこなわない」と答弁しました。

公衆浴場に支援拡充を



とのむら健一
TEL(793)5458

とのむら健一市議は、映画『テルマエ・ロマエ』（ローマの浴場）を観て、市内外の銭湯に入った経験を下に、公衆浴場（銭湯）に対する支援拡充（「まちびと」でのPRなど）を求めました。担当部長は、「銭湯の今日的役割があるので、支援を検討したい」と答えました。東日本大震災でスロープが崩落し、死傷者が出たコストコ町田多摩境店の事故について、原因究明と再発防止策を求めました。担当部長からは、崩落した物理的理由の説明にとどまりました。引き続き、市民の安全を守る町田市の姿勢を追求していきたいと思います。

学校選択制度の見直しを



佐々木とも子
TEL(793)4137

佐々木とも子市議は、3・11のような災害時の学区外遠距離通学を不安視する保護者や近隣住民の声を取り上げ、地域のつながりが希薄になる学校選択制度は見直すべきと質問。教育長は「デメリッ トばかりではない」として、選択制度の成果と課題を検証し改善する方向で進めていると答えました。また、町田市民病院の自立支援（精神医療）証明書手数料が、説明なく2千円から5,250円（2・63倍）になった大幅値上げでは、強く引き下げを求めました。

認可外保育施設の保護者補助金改善を



池川友一
TEL(734)1116

池川友一市議は、子育て環境の充実を求めて質問。認可外保育施設に通う保護者補助金はこれまで半年ごとの支給となっていました が、早期に3カ月ごとの支給に改善することになりました。防災対策の強化については、家具転倒防止器具支給事業の復活を求めました。また、「避難所関係者連絡会として訓練を実施すべき」と求めたのに対し、「とりくんでいく」と答弁。通学路の安全対策を求めた質問では、「関係機関と連携してとりくんでいく」と答弁がありました。

市議会本会議場に 国旗掲揚はふさわしくない

市民から提出された「町田市議会本会議場に国旗の掲揚を求める請願」が、委員会では賛成少数で「不採択」でしたが、本会議最終日には委員会でも反対した公明党が賛成にまわり、賛成多数により「採択」されました。

日本共産党は、「『国旗・国歌』法の制定時も強制はしないとされ、市民の中にも多様な意見があり、憲法19条『思想及び良心の自由』にてらしても、議場への国旗の掲揚はふさわしくない」と討論をおこない、請願に反対しました。

無料法律相談のご案内

8月22日(水) 場所 新庁舎3階
9月12日(水)と26日(水) 日本共産党会派室
におこないます。
時間 14時～16時
予約が必要です。
TEL(723)6312 または各市議までお申し込み下さい。

届いた通知あけてびっくり! ダブル値上げ 介護保険料・後期高齢者医療保険料

7月中旬、町田市から発送された介護保険料と医療保険料の決定通知が届き始めたところ、新庁舎に移ったばかりの介護保険課、保険年金課の電話や窓口で市民の問い合わせが殺到しました。それもそのはず、この4月から改定された介護保険料と後期高齢者医療保険料が両方大幅に上がったのです。介護保険料は基準額で24%、後期高齢者医療保険料は平均で10.3%と大幅な値上げになりました。

介護保険料は、昨年の基準額第4段階が47,400円でしたが、今年は59,000円になります。非課税者層に配慮した特例第3段階を設けることや基準所得の変更で区分を10から11に見直しましたがどの所得段階においても値上げになり、下記のAさん夫妻のケースでは介護保険料と後期高齢者医療保険料を合わせて年額61,800円の負担増になりました。

「年金は下がっているのに、保険料が上げられて暮らしが成り立たない」という声が寄せられています。日本共産党は、みなさんの声を届け「老後の安心」をつくるためにがんばります。

Aさん夫妻の場合		2011年度保険料	2012年度保険料	値上げ額	値上げ総額
夫・83歳 所得190～ 300万円未満	介護	59,200円 7段階	82,600円 7段階	23,400円	45,400円
	後期	182,100円	204,100円	22,000円	
妻・80歳 年金80万円未満	介護	33,100円 特例4段階	47,200円 特例4段階	14,100円	16,400円
	後期	37,800円	40,100円	2,300円	